

紀南障害者就業生活支援センター指定圏域

1市5町

平成17年9月(現在)

人口 14万2000人

大阪市とほぼ同じ面積
保健所管内と労働分野の
エリアが交差する広範囲
な地域

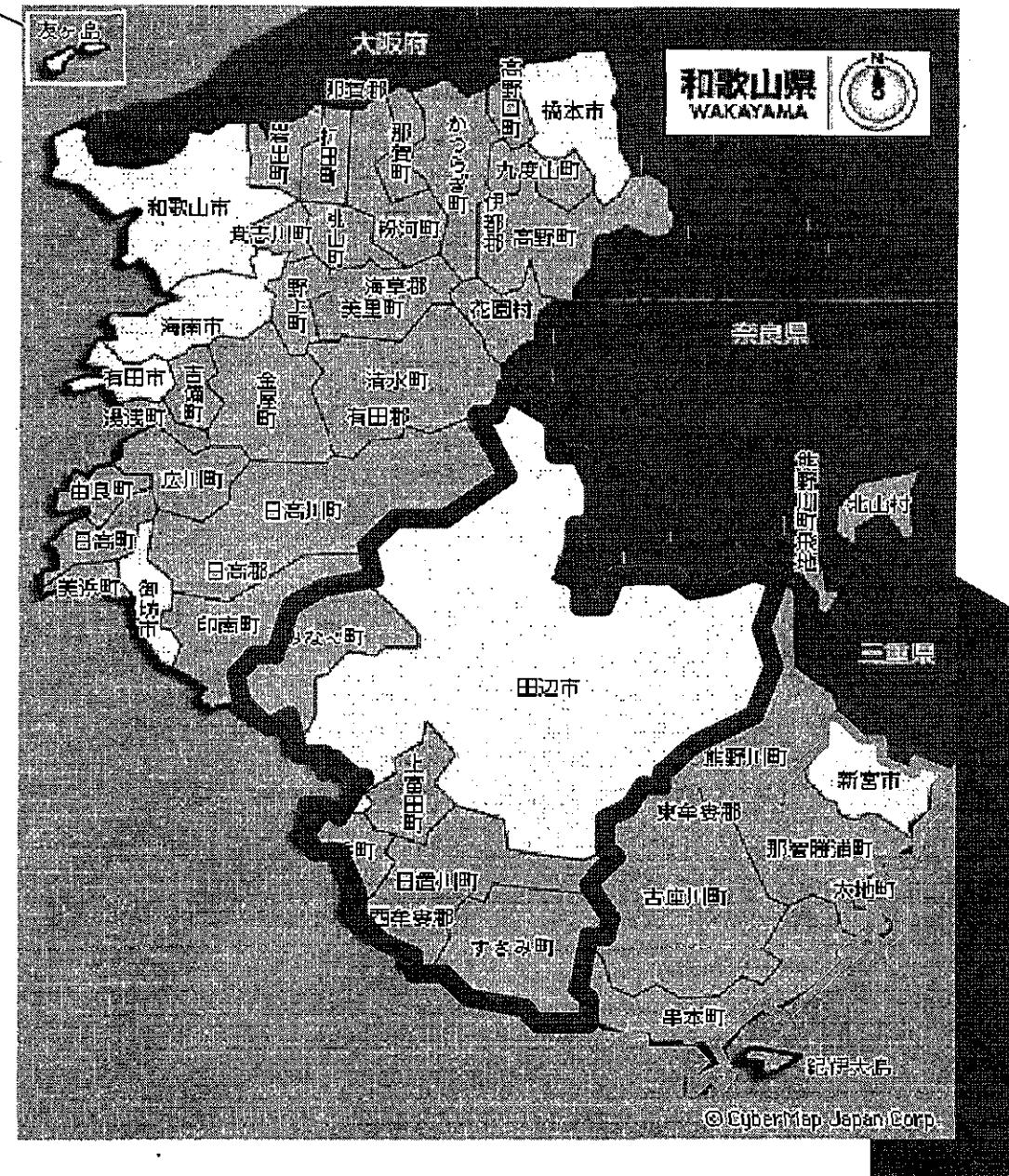
近年、過疎化が進んでいる
地域である。

基幹産業

- ・観光
- ・漁業
- ・梅生産業

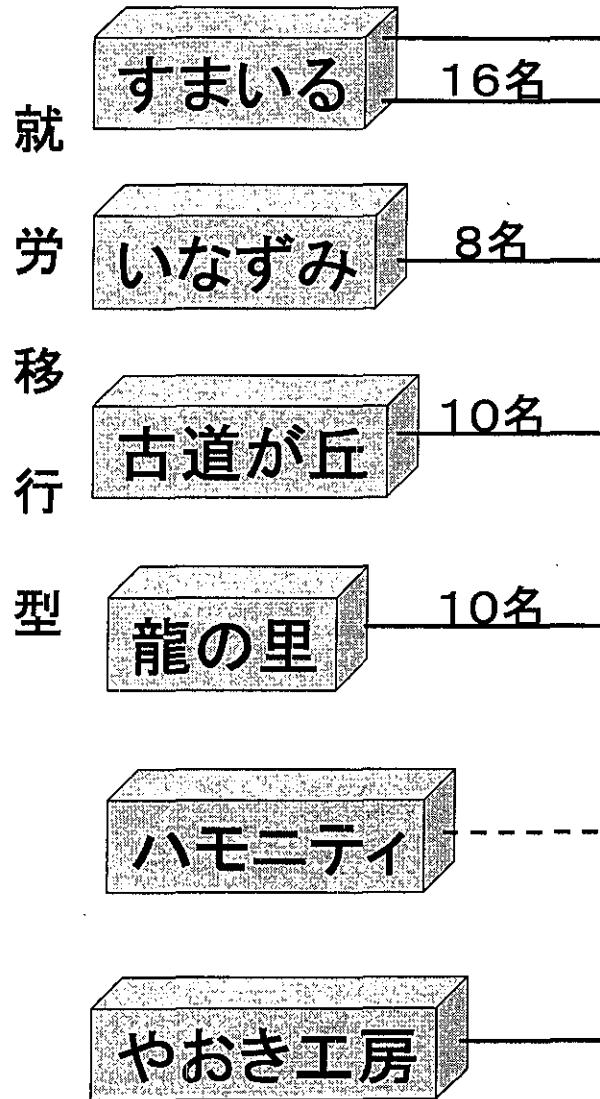
平成18年

40社以上の事業所で
障害者雇用が図られている。



就労支援システム

作業基礎訓練



インターンシップ事業
自立支援調査研究
グループ就労申請中

就業センター

協力事業所にて
職場実習

11. 1日現在31名

すまいりん

・職業準備訓練
・能力開発事業
・社会適応訓練事業

職場 実習

職場雇用

職場定着

19年度
就労支援員養成事業

施設外授産事業

基礎的な作業訓練(2)

当初は不安やプレッシャーを和らげるために短時間就労

- ・事業所にて

| | | | |
|-------|-------|-----|----------|
| 短時間就労 | 慣らし期間 | 3時間 | (9時～12時) |
|-------|-------|-----|----------|

1か月～3か月

| | | | |
|-------|-----------|-----|--------|
| 中時間就労 | ステップアップ期間 | 5時間 | 時～15時) |
|-------|-----------|-----|--------|

3か月～5か月

| | | | |
|-------|----------|-----|-----|
| フルタイム | スキルアップ期間 | 7時間 | (9時 |
|-------|----------|-----|-----|

週30時間以上の雇用

| | | | |
|----|--------|-----|--------|
| 定着 | 継続支援期間 | 7時間 | (常用雇用) |
|----|--------|-----|--------|

- ・いずれの期間においてもジョブコーチと企業での設定した勤務時間であるが個人の作業能力によってケースを変更する場合がある。
- ・単労・ペア・グループ就労についても同様のパターンが基本となる。
- ・企業と就業センターの信頼関係で結ばれた就労なので利用者の都合による自由出勤は認めない。